

## 研究課題：胸腔鏡下肺葉切除後の呼吸機能に関する後方視的研究

### 1. 研究の目的

1歳までに肺葉切除を行えば、残存肺が失われた機能を代償し、健常児と同程度の呼吸機能を呈するようになると言われていました。しかし実際には、呼吸機能を検証した報告は多くありません。

そこで今回、当科で胸腔鏡下肺葉切除を行った症例の術後呼吸機能を検証することとしました。

### 2. 研究の方法

2009年1月から2022年7月までに先天性肺疾患と診断され、胸腔鏡下手術を受けた患者様が対象となります。

診療録から、性別、診断、出生前診断の有無、病変部位、手術月齢、手術時体重、手術時間、術中・術後合併症の有無、在院日数、術後呼吸機能検査の結果等の情報を調べまとめます。

### 3. 研究期間

2022年9月（倫理委員会で承認を得られた日）から2022年10月31日まで。

### 4. 研究に用いる資料・情報の種類

「2. 研究の方法」に記載の情報を調べてまとめます。画像（個人情報は一切含まない）が論文内に掲載されることがあります。

### 5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

### 6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

研究責任者：外科 科長 川嶋 寛

研究分担者：外科 医長 石丸哲也

## 7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2022年9月30日にまで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構  
埼玉県立小児医療センター  
医事担当（代表 048-601-2200）